

様式第14号（第12条関係）

（表）

危険物保安監督者選任承諾書

選任者	住所	
	氏名	
被選任者	住所	
	氏名	
被選任者が 従事する製 造所等	所在地	
	製造所等の区分	
	設置許可年月日	
	設置許可番号	
<p>私は、上記のとおり危険物保安監督者として選任されることを承諾します。</p> <p>なお、選任に当たり、危険物の規制に関する規則（昭和34年総理府令第55号）第48条に規定された業務を誠実にを行います。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">氏 名 ㊟</p>		

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とします。
- 2 「選任者」の欄は、事業所の代表者を記入してください。
- 3 「被選任者」の欄は、危険物保安監督者に選任された者を記入してください。
- 4 被選任者は、裏面に記載している危険物保安監督者の業務内容を確認してください。
- 5 被選任者の危険物取扱者免状の写し（表・裏面）を添付してください。

(裏)

危険物保安監督者の業務内容

危険物の規制に関する規則（抜粋）

(危険物保安監督者の業務)

第四十八条 法第十三条第一項の規定により、製造所等の所有者、管理者又は占有者が危険物保安監督者に行わせなければならない業務は、次のとおりとする。

- 一 危険物の取扱作業の実施に際し、当該作業が法第十条第三項の技術上の基準及び予防規程等の保安に関する規定に適合するように作業員(当該作業に立ち会う危険物取扱者を含む。次号において同じ。)に対し必要な指示を与えること。
- 二 火災等の災害が発生した場合は、作業員を指揮して応急の措置を講ずるとともに、直ちに消防機関その他関係のある者に連絡すること。
- 三 危険物施設保安員を置く製造所等にあつては、危険物施設保安員に必要な指示を行ない、その他の製造所等にあつては、第五十九条各号に掲げる業務を行なうこと。
- 四 火災等の災害の防止に関し、当該製造所等に隣接する製造所等その他関連する施設の関係者との間に連絡を保つこと。
- 五 前各号に掲げるもののほか、危険物の取扱作業の保安に関し必要な監督業務